

笠間市社会福祉協議会

北川根支部だより



4頁女性部研修

第151号



発行日 令和5年10月19日
 発行 笠間市社協北川根支部
 編集 北川根支部広報委員会
 印刷 (有)シーエス



夏休み明けの9月1日、元気に登校する生徒達

日な見住方すちが校を議
 目北と姿守民々。と一門活微会本
 指川などつのがこのあや動力の年
 すつ明て役引の触い通のな役度
 べるお割継活れさ学一が員か
 根てるといりとぎ動合つ路環らを委北川
 小学校教育の声まし取はい運でとし行任川
 オリマス。子組年場」校てしてさ根
 会子供んもをと時北川てれ地
 え供たで前設称月川お一社
 楽たちおかげしに根一連会
 しひのりらてて2小まつ。福
 みの成、役お子回学す。の福
 な元長地員り供で校役社
 一氣を域のまたすの目協

いあにのまく開 関き気—うをとるいいか材はとこと
 やい近心り「く_係る持おこ交い方でさら料常いことはまた教
 なさづを、「と_挨がのちはとわうもすつこに識うで人ずいえさ
 気つく開挨い、「と_挨よでよ_うはほてとれ二で
 分し「き_挨う」「くすく」といでのつき子てかが「そなあ言葉
 にたと、「す意_のな_う」といでのつき子てかが「そなあ言葉
 のい相る味」「る三日と_んやす方目る供いどある「
 るにう手とがは挨_つを_う_と_んやす方目る供いどある「
 の返こをいあ_」と_と_んやす方目る供いどある「
 は事と認うる相はいはじつとにいちいにかいにかいて判断に、
 「がにめこそ手「う_めすと思なにいさつらえす_で
 相なな_、とうの自こ人_る_い_つあがつけ自まるあき
 手いり相はで心分ととこだまたいいはて然す_いな
 にとま手_すにので人とけまたいいはて然す_いな
 自きすの自_。近心すとがですとさい_ほに_つさい
 分に_心分つづを_ので_。いつ_すしあだのつ_うこ

しや向を学あ
 しゃあけげにさ
 ついでいさ
 つ見おうと
 ます_が
 大切いさ
 しほりと
 豊しつ相か
 つ相か
 手なかり
 に着な
 方の心で
 けどに育
 て態顔成
 きる

挨拶（あいさつ）の大切さ

副支部長 小林 吉彦

当面の行事
(予定)

- ①合同茶話会
11月14日(火)
11月15日(水)
- ②パン作り講習会
11月23日(木)
- ③支部研修
2024年1月(予定)

る応ら だか近であが
 よじ学多とらづ「い認
 うた童く思こい相さめ
 育氣達のいそて手つら
 ん持が地ま、「いのとれ
 でちい域す互く心はな
 ほのつの い積を「い
 し良で人 の極開自と
 いいもた 関的か分感
 であ、「ち 係なせのじ
 すいど。さこふ が行、心じるか
 つでれ がもあ よ為相くで手を開くで
 がもあ で場い なすのくです。
 きにか のだにと



社協北川根支部も月2回、あいさつ運動に参加



を個アボ問地 人盛
拝別ラス。図5暮り
見訪リテ留や月ら付
す問トイ守スかしけ
る。がン宅マラの。

事根4 まらり逆夫くとムく年名ツの
を小月私すも、にでな
さ学かは 活不心すり安鳴暑、にを個
せ校ら、 動慣配か、心ら熱メ使別
てで、今 しれき？一話、め症をて問
いお北年 てなれ』大がおて警書の一
た仕川の いがたと丈長顔の戒き訪、

とチ連グにホ9お出き配川たセの合
ホヤ日。はのまへた献で支第タ例区当
ツイ続今、マで配て立す部三！勉。は
士で強月住
活不心すり安鳴暑、にを個
動慣配か、心ら熱メ使別
しれき？一話、め症をて問
てなれ』大がおて警書の一
いがたと丈長顔の戒き訪、

シスだづくと活のきではて
タマラ、分な動こ
け不かどのと、
トで安ら良こ

～新人 民生委員児童委員として～

野口 節子



民生委員児童委員としての活動は、毎月定期的に実施されています。この月は、特に「新規登録者」として活動を開始する機会です。これまでの経験と知識を活かしながら、新しい人々との交流を通じて地域社会への貢献を目指します。

北川根小学区民生委員・児童委員 [担当区域]

横木 守	旭丘団地、住吉団地、みどり野団地
布施谷智恵美	旭団地、西協、長野、RG風の杜、グリーンウッド
光又 宏子	睦団地、西原、西原住宅街、コンフォートタウン西原
打越 安洋	石沢、長兎路全区
野口 節子	住吉本宿、白百合
古山 均	住吉新宿、湯崎、田向
枝川 良雄	随分附木郷、笠松、東原
箱田 素子	柏井、柏井団地、旭丘、仁古田全区、南丘団地

願てりん か長動な
い行 、学な先力成
いき行沢校ご生と長
たた政山や指やなは、
しいとの地導教つ
ますと思つ々、頭員いの
いなの児がのま生児るが笑児まも民だ
まぎ暖童下皆すき童よ一顔童した出児いて
す役か、がさ。甲のう見にのが、來協い
とい高りん児斐元気な守接元
よしお齢まの童 気らし氣逆と
ろて世者す、へ活
し活話の きの動健ます
く動に皆め、のやすての拶
おしなさ 細校原か。い方や



神 行りしりし地神のり は進 のみに當余を
興今は、か、入城興セで仁とみ住意、當番儀実7
が回で交し樂れ全はツ、古の、民見実た制な施月
数もき通、し、域、ト以田意実もが施りのされ、
回、な事若んアを涸で前祇見施、出します行
巡盆く情者でイ巡沼行は園もし子まるす。委員会(4年ぶり)
る踊なのも実ス行川わ、祭出て供しことに負担
こりつ悪少施のしまれ神はさもがた。仁古田
とのて化なさ差、でて興、れ參少
で櫛いやくれし途、いの山ま加な
良のま猛子て入中子ま巡倉しがく、
良のま猛子て入中子ま巡倉しがく、
のて構部部従併す参と施対りたし周す暑供いれス供し行神た少
をい成のと来せ事加です抗は。とり化のまやイ神たと社。な老
をいで、2大子てしをで数しらカ興。盆の
合た行 としをで数しらカ興。盆の
同もつ部人供、促民こ実組踊し供 巡減。あ差、入り祭
でが



厚でご面が頂開 いでうた絡コ挑助き社委 かたる方15
く、支、でき放今ずのちりまツ戦か水会員夜にこ結々分
おこ援労き、感年れ提に苦つがしりの福会店樂と果もで、
礼こを働たほものも供コ労ていまま機祉側はしでと疲
をに頂力とぼ手祇大だツしるしし械協の、く、なれ踊
申ごきの思ほ伝園変つがまつたを議2子踊多りがつ
し協な面いぽい祭好た分したが。無会店供れくま見て
上力がでま成、は評こかたりを、初でよを側と参た始る
げ頂ら、す功期、でとつが、知なめ借り準の思加。め方
まきの沢。裏待コしもて、形りかて用、備2いと合、々
すま開山費に以口たあき二がまな綿で、備2いと合、々
し催の用終上ナ。りまつ整しか菓き綿し店まな同休も、て
たで方面えの禍、す三わた難子た菓ま舗すり実憩
方しさ、る参か 夜。つな。し作の子し、施を太み
々たか設こ加ら 店無作か手くりでとた実 和に入鼓の踊
へのら備とをの は料るつに、に、か。行 やしれのとつ

た慮軽者太参こ短の来間踊実
し減の鼓加と縮30のもりとし、
まを疲担者です分半、のし考労当と、るに分從時

仁古田祇園祭
祇園祭実行委員長
矢萩 雅一



明治7年に設置、6月6日に150周年を迎えた

本校は、今年度六月六日に創立五十周年を迎えた。溯ることより長兎路村に安居出張校を設置し、二年が始まります。その後、明治二十九年（一八九六年）六月六日、二北川根尋常小学校」と改称し、この日を創立記念日としています。この長い歴史の中で、保護者や地域の方々、本校に在籍してきた職員、そして子どもたち、多くの力が学校を成長させ、今に至っています。この百五十周年という歴史の大典の重みを感じながら、節目となる式典（重み）

笠間市立北川根小学校 創立百五十周年に寄せて



PTA本部役員を中心に推進委員会を開催



第17回北川根杯ゴルフ大会

暑い日が続く週でしたが当
日は曇りもあり幾分涼をとる
こともできました。昨年に続
き、パーティーなし・前半だ
けのハーフ9ホールの成績で
表彰の開催でしたが、北川根
地区の参加者でもあり和気あ
いあいの中で真剣なプレーが
展開されました。今回は、長

梅雨時期、台風2号の影響で予定された日（6月2日）が延期された7月21日（金）、浅見カントリークラブにおいて43名が参加して開催されました

◆大全の結果◆

個人の部

優勝	菅谷	清治	仁古田	2位	荻原	淳一	随分附		
3位	岡田	保	旭	町	4位	星野	宏	旭	町
5位	梅澤	明	旭	町	6位	小西	紀夫	住	吉
7位	小幡	妙子	住	吉	8位	福元	徳男	旭	町
9位	岡田	一幸	旭	町	10位	上野	憲一	住	吉

卷之三

優勝 小幡 妙子 住 吉 2位 上野 貴子 旭 町
〔団体戦〕

〔国学典〕

優勝 旭町 2位 隨方附 3位 仁吉山
4位 長兎路 5位 湯崎 6位 住吉
〔個人賞〕

〔個人貢〕

中コース3番 上野学 長兎路 6番 小西紀夫 住 吉
南コース3番 横木勝 渥 嶋 8番 白田佳彦 仁

○ 七三二

○トヨン
中コース4番 萩原 淳一 随分附
吉川一也 佐藤 篤士 佐々木

南ヨース6番 矢
（ニコトガ）

—3—

兎路地区幹事の方々の協力でスムーズに運営されました。また、大会に際し、社会福祉協議会北川根支部から補助金もいただき実のある大会になりました。





難読地名で知られる「随分附」(なむさんづけ)。岩間街道(県道30号・水戸岩間線)を挟んで、北西から南東に流れる1級河川「枝折川」(しおりがわ)の流域に立地しています。

地域には、古墳時代とされる遺跡や域内唯一の製鉄跡が確認されていります。

地名の由来について、以前何度も問い合わせなどを受け調べた経緯があります。

「新編常陸国誌」(宮崎報恩会)によると、常陸書房などの研究資料がありましたが、元からが現在のところ確かな答えが見つかりません。

またアイヌ語説、仏教語説など、多くの地名の音から充てた文字とその状況にあります。

「隨分附」地區

わが地域
22

近古使わ一随分「古代の世時族」が地紀代「くに豪族に繋がる」といいう地名が何時から「土師器」が作られたのかも定かではありませんが、「土師」の地名が「土に残る」とからその関連か?。12墳

高7秋「年田随いません。」が地名に結びつく地理的要因、社会的要素などの大規模な古墳群は、内原に現存します。古時代、古墳装飾に関わる。一ここに述べます。

「太閤検地の成果?」に見える。この資料は、元戸の地に転封された慶長(1602年)の「元戸藩領村」が、太閤検地の結果、その地名が出てくる。つまり、まだ定説となる答えが見つかっています。

(枝川良雄)



枝川支部長を含め29名が参加した女性部研修



富弘美術館は、初めての方、数年ぶりの方と、改めて全館見学。24歳の時の不慮の事故（体育指導中）による頸椎損傷、首から下の麻痺とな

女性部研修

7月4日(火)

星野富弘美術館(群馬県)

コロナの5類
移行で、マスクも変化し始め
編集後記

るが、お母さんの献身的な看護と本
人の努力で、現在に至つてゐる。
文字と絵がやさしくかたりかけて
くれる作品には、心うたれました。
昨年喜寿（77歳）を迎えたと
の事、改めて文才、絵才と日々の努
力の積み重ねが記録、スライド等で
感じ取ることが出来ました。

女性部の皆さんも、自然豊かな環
境、草木湖もながめながらの帰路と
なりました。（水庭 ちさい）

